別記第四十九号様式（丙）を削り、別記第五十号様式を次のように改める。

別記第五十号様式（第三十五条関係）

（表）

日本国政府法務省	番　　号 年　月　日

収　容　令　書

1　氏　　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　男・女

2　生年月日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿年　　月　　日＿＿＿＿＿＿＿＿

3　国　　籍＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4　居 住 地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5　職　　業＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

上記の者を出入国管理及び難民認定法第39条の２又は第44条の４第６項若しくは第７項の規定に基づき、下記により収容する。

容疑事実の要旨	
収容すべき場所	
収　容　期　間	日
有　効　期　限	年　　月　　日まで

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局　　主任審査官　　印

収　容　期　限	年　　月　　日まで
提　　示	年　　月　　日 入国警備官　　印

（裏）

収　容　期　間　の　延　長

延長期間	自　　年　　月　　日 （　　日） 至　　年　　月　　日	理　　由	

年　　月　　日

出入国在留管理庁　　出入国在留管理局　　主任審査官　　印

提　　示	年　　月　　日　　入国警備官　　印

収　容　場　所　の　変　更

収容すべき場所	年　　月　　日 出入国在留管理庁 出入国在留管理局 主任審査官　　印	年　　月　　日 出入国在留管理庁 出入国在留管理局 主任審査官　　印
提示及び執行	年　月　日　時　分 入国警備官　　印	年　月　日　時　分 入国警備官　　印

執　行　経　過

執行の開始		出所	
年月日時 執行場所 執行者	年　月　日　時　分 入国警備官　　印	年月日 理由 ・監理措置　・仮放免 ・在留特別許可 ・その他（　　） 収容期間 残日数　　日 取扱者	年　月　日 入国警備官　　印
年月日時 執行場所 収容期間 満了日 執行者	年　月　日　時　分 年　月　日 入国警備官　　印	年月日 理由 ・監理措置　・仮放免 ・在留特別許可 ・その他（　　） 収容期間 残日数　　日 取扱者	年　月　日 入国警備官　　印
執行の終了	年月日　年　月　日 理由		取扱者 入国警備官　　印
備考			